

取扱説明書

Instruction Manual

マニュアルストレッチャー

NV-STR

目次

安全上のご注意	P.2
付属品一覧	P.3
使用前点検	P.3
使用準備	P.4
各部名称	P.5
各部の使用方法	P.6
お手入れ方法	P.9
仕様	P.10
製品保証について	P.11



お買い上げありがとうございます。

この度は、弊社製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
本製品をより安全に、また良好な状態でご使用いただくために『取扱説明書』をお読み
になって、正しくお使い下さい。

『取扱説明書』をお読みになった後は、お使いになられる方がいつでも見られるところ
に大切に保管して下さい。また、製品を譲渡されたり、貸与される時には新しく使用
者となられる方が安全で正しい使い方を知るために『取扱説明書』を製品本体の目立つ
ところに添付して下さい。

アズワン株式会社

安全上のご注意

この取扱説明書では製品を安全に、正しくご使用いただき、事故や損害を未然に防ぐため、安全上特に注意すべき事項についての情報を、その重要度や危険度によって下記のような警告表示で定義しますので、これらの指示に従って、安全にご使用いただくようお願い申し上げます。

各警告表示の定義

 警告	取扱いを誤ると、重度の人身事故・製品の破損の原因となることがあります。
 注意	取扱いを誤ると、軽度の人身事故・製品の破損の原因となることがあります。
 禁止	してはいけないことを示しています。

※以下の注意点以外であっても、無理な使用はおやめください。事故の原因になります。

禁止

- 患者の搬送用以外には使用しないでください。
- 保管は室内でおこなってください。

警告

- 搬送時は、二人以上で行ってください。
- 患者様の乗せ替えをする時は、必ずブレーキを掛けて行ってください。
- ハンドル操作によって担架を上下させる時は必ずブレーキを掛けて行ってください。
- 背もたれを上下させる場合は、必ずブレーキを掛けて行ってください。
- 搬送する時は必ずサイドパネルを立ててロックされていることを確認してから使用してください。
- 患者様を運搬する際は、落下防止のため腰付近と足を固定用ベルトで固定してください。
- 患者様を乗せた状態で背もたれを下ろす場合、必ず背もたれをしっかり支えた状態で行ってください。患者様の重みで背もたれが勢いよく下がる恐れがあります。
- 本製品の耐荷重は 150Kg です。それ以上の荷重を製品にかけないでください。
- サイドパネルを移乗用の台および、起き上がりの手すりに利用しないでください。
破損した場合、患者様が落下し大変危険です。(サイドパネルは搬送中の落下を防止する為のものです。)
- ストレッチャーから離れる時は必ずブレーキを掛けてください。また傾斜地など不安定な場所には放置しないでください。
- 段差や溝などを勢いつけて乗り越えようとすることは危険ですのでおやめください。
- 担架の両端に腰掛けるとストレッチャーが転倒の恐れがあるのでおやめください。

- ストレッチャーの上には立ち上がらないでください。
- 本製品は一人乗り用ストレッチャーです。二人以上乗せた状態で処置等を行わないでください。
- 傾斜地や凹凸、段差のある場所でのご使用はストレッチャーが不安定な状態になり大変危険です。お使いにならないでください。
- 火気に近づけないでください。
- 改造しないでください。強度や耐久性が劣化し、事故になる恐れがあります。(保証対象外)
- 湿気の多いところや雨風の当たるところに放置しないでください。サビの原因になります。
- 製品をシャワー等で丸洗いしないでください。サビ、劣化の原因になります。
- 移乗用マットは担架ではありません。スライド用として設計されていますので、患者様を持ち上げて運搬しないでください。
- 使用中に異常が見つかった場合は使用を中止し、販売店にて修理、点検をしていただきますようお願いいたします。



注意

- キャスター、マットは使用状況により消耗します。取替え等は本商品を購入された販売店にご相談ください。

1.付属品一覧

- ・酸素ボンベ架台
- ・ガードル架(2 個)
- ・伸縮式ガードル棒
- ・固定用ベルト(2 本)
- ・移乗用マット(移乗用グリップ付)

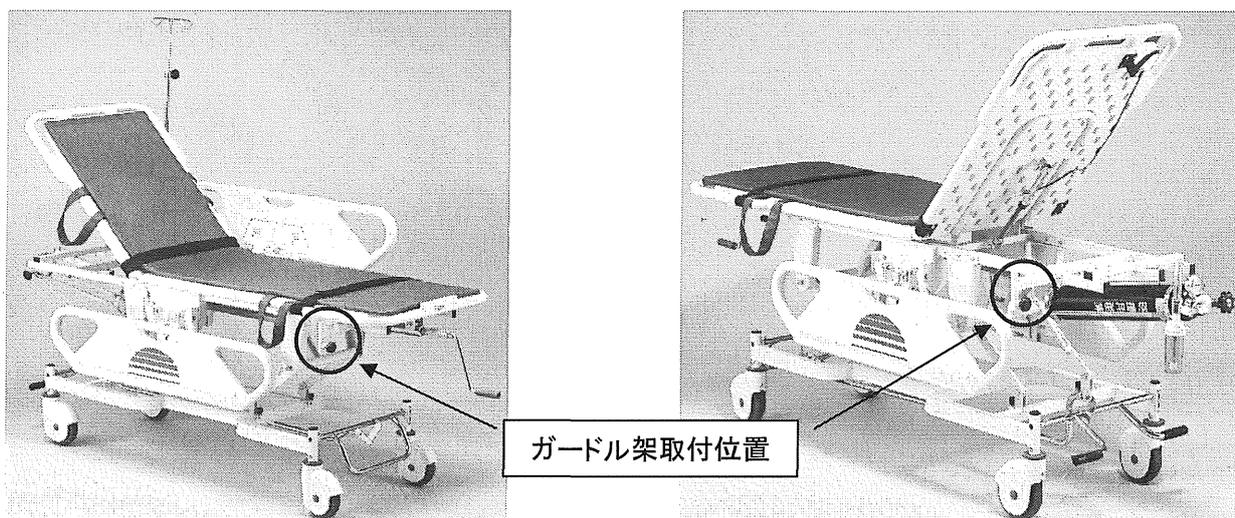
2.使用前点検

- ストレッチャーの使用前には必ず各部を点検してください。
 - ・ブレーキがかかること
 - ・昇降用ハンドルを回し、スムーズにベッド面が上下し、ガタつき、異音がないこと
 - ・サイドパネルが確実に固定できること
 - ・キャスターの割れ、取付けにガタが出ていないこと
 - ・背もたれの角度調節がスムーズに行えること、固定がしっかりできること。

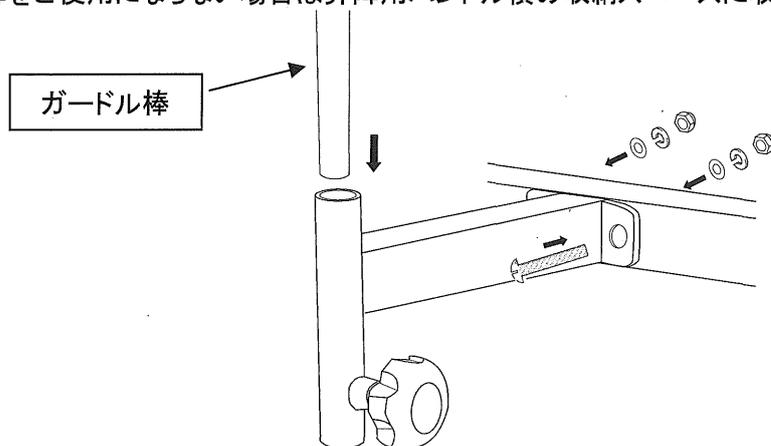
異常が見つかった場合は使用を中止し、販売店にて修理、点検をしていただきますようお願いいたします。

3.使用準備

<ガードル棒設置方法>



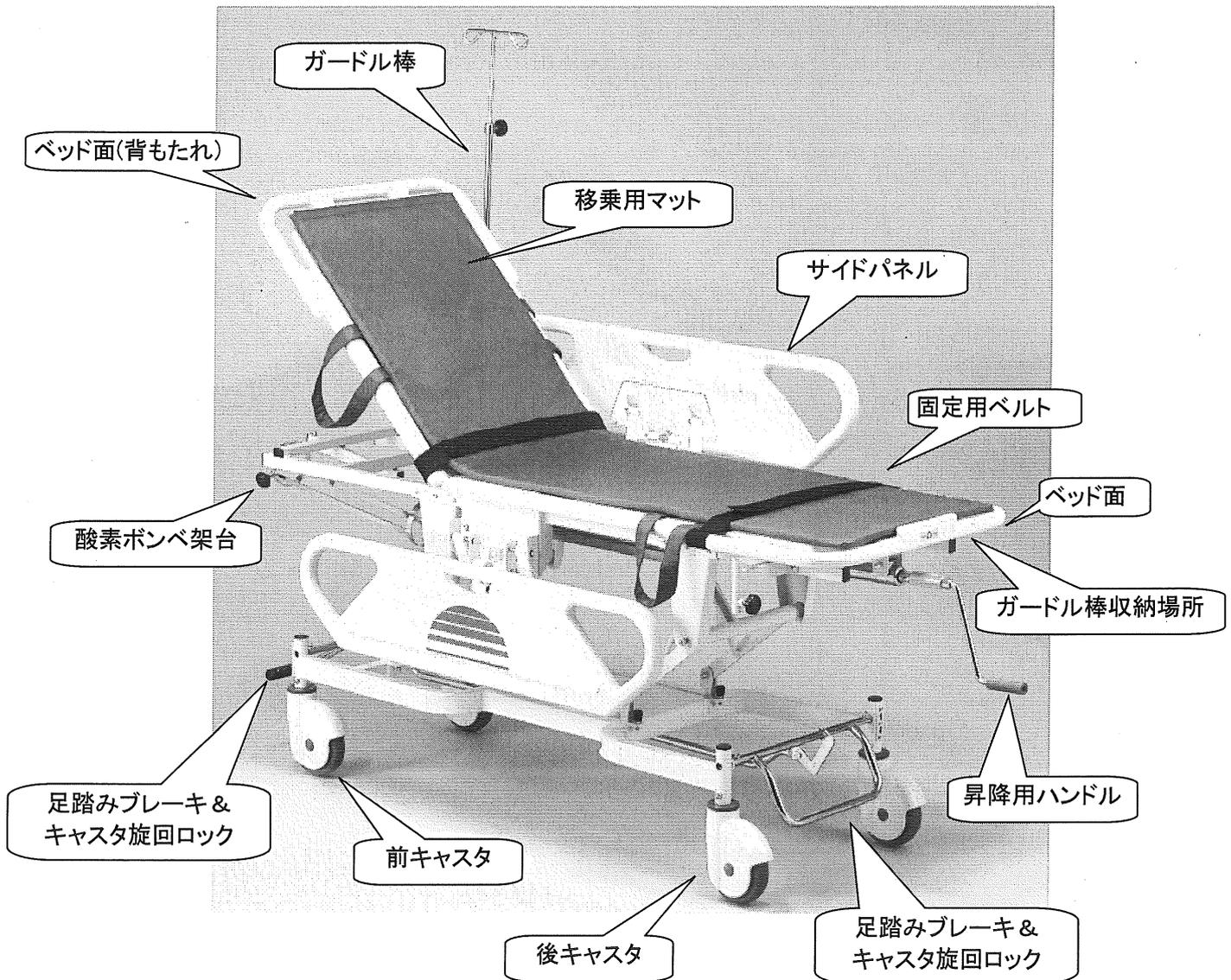
- ・写真のガードル架取付位置に次ページの図の配置でガードル架をしっかり固定してください。※ガードル架部品は酸素ボンベ架台の中に梱包されています。
- ・昇降用ハンドルの横に収納されているガードル棒を取り出し、ガードル架のノブをゆるめた上でしっかり奥まで差し込んでください。
- ・ノブを締め、ガードル棒がしっかりと固定されていることを確認の上、ご使用ください。
- ・ガードル棒をご使用にならない場合は昇降用ハンドル横の収納スペースに収納してください。



⚠ 注意

- ガードル棒がしっかりと固定されていることを確認の上、ご使用ください。
- ガードル棒には輸液・補液バッグやボトル以外のものをかけないでください。また、フックや棒にぶら下がったりしないでください。
- ガードル棒の高さ調整ノブはしっかりと締めてご使用ください。

4.各部名称



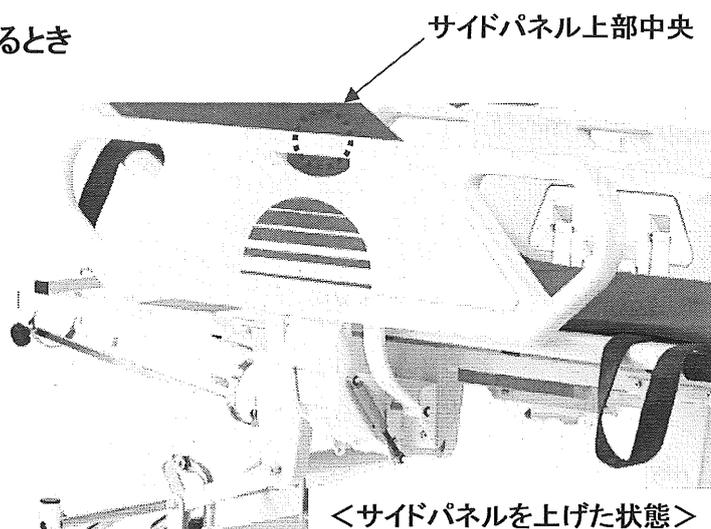
～商品特長～

- 背もたれは 65° まで無段階調節が可能です。
- キャスターは頭側・足側両サイドに設置したペダルにより、4 輪フリー・4 輪オールロック・旋回ロックの 3 段階切り替えが可能です。
- 左右のサイドパネルは垂直方向に上下移動するため、スペースをとりません。
- オプションバスケットが足元に設置可能で、収納に便利です。
- ガードル棒は頭側、足側の 2 箇所に設置可能で、使わないときはベッド面下の収納ホルダーに収納できます。
- 酸素ボンベ架台は標準装備で、酸素ボンベをベッド面下に収納可能です。

5.各部の使用方法

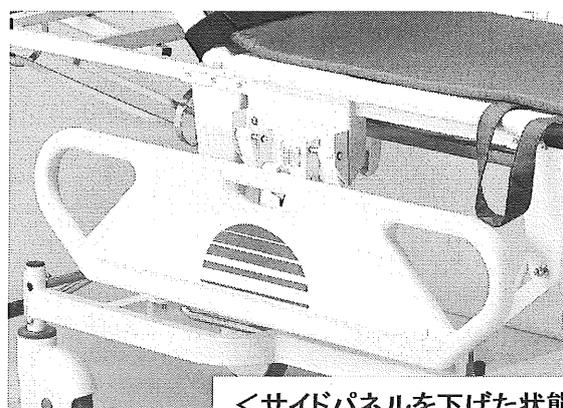
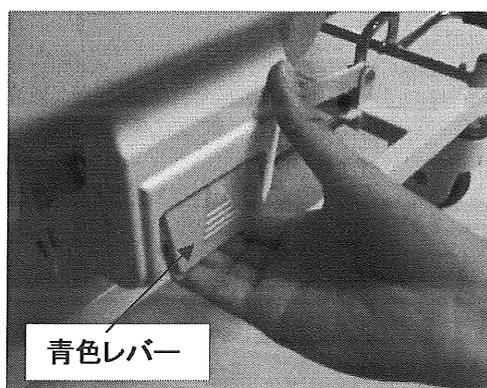
<サイドパネルの使用方法>

●上げるとき



- ・サイドパネルの上部中央をしっかりと持ち、真上方向にサイドパネルを引き上げてください。
※「カチッ」と音がするまでしっかりと引き上げて固定してください。

●下げるとき



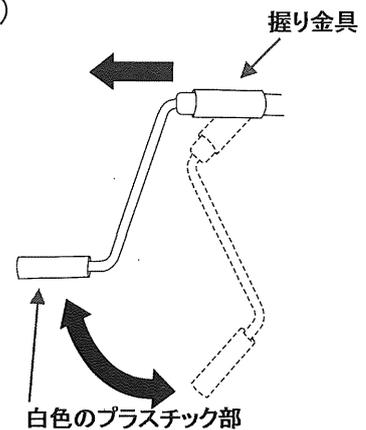
- ・サイドパネル下部中央の青色レバーを引いてください。サイドパネルが自重で下降していきます。

⚠ 注意

- サイドパネルを上げ下げされる際には、指をはさまないように特にご注意ください。
- サイドパネルがしっかりと固定されていることを確認した上でご使用ください。特に、上げる際には「カチッ」と音がしてしっかりと固定されていることを確認して下さい。しっかりと固定されていないと使用中の衝撃でサイドパネルが下降し、怪我の原因となる恐れがあります。
- 移動時にはサイドパネルを左右両方とも上げ、ロックした状態で移動・運搬を行ってください。サイドパネルを下げた状態で移動・運搬すると、転倒・転落してケガの原因となります。

<昇降用ハンドルの使用方法>

- ・ハンドルを時計回りに回転させるとベッド面が上昇し、反時計回りに回転させると降下します。(最上部または最下部に達した時はハンドルが重くなり、それ以上回すと故障の原因となりますので無理にまわさないでください。)
- ・ハンドルは折りたたみ式となっています。ハンドル中央の握り金具を手前に引きながら折りたたんでください。そのとき片手で白色のプラスチック部を持ち、両手で操作してください。
- ・ベッド面の昇降時以外はハンドルをかならず折りたたんだ状態にしてください。
- ・昇降用ハンドルを使用する時はプラスチック部を持って手前に引くとハンドルが使用する時の位置に戻ります。

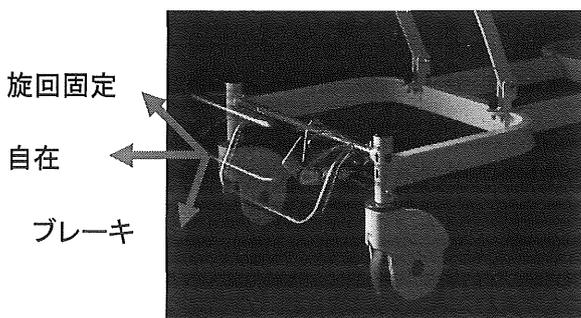


⚠ 注意

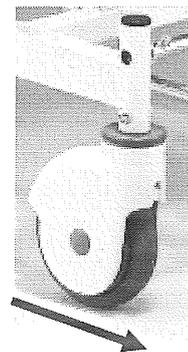
- 指をはさまないように握り金具は手前の方を握って操作してください。
- ハンドルを折りたたむ時に手・指をはさまないように十分に注意してください。

<ブレーキの使用方法>

足踏みブレーキを下向きに踏むと、ブレーキが掛かります。また、上に押し上げると前キャストの旋回が固定されますので直進の際に便利です。足踏みブレーキが中央にある場合は解除された状態になります。



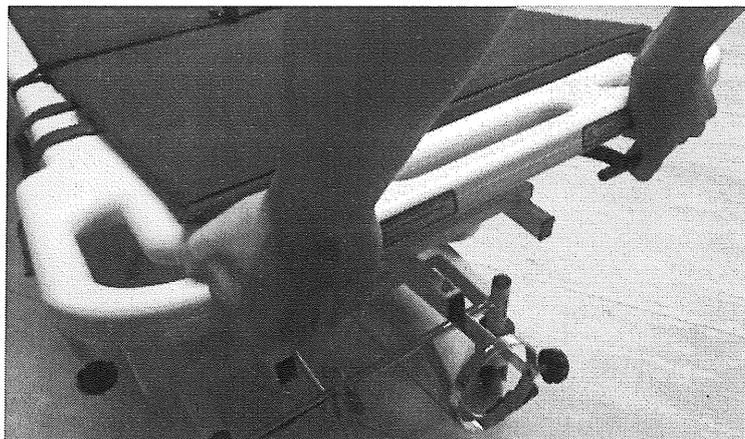
- ・旋回ロックの際、キャストの進行方向は右図の矢印の方向です。逆方向に進行した場合、キャストから異音が発生する場合があります。



⚠ 注意

- ブレーキを掛けたまま無理にストレッチャーを動かさないでください。無理に動かすと故障の原因になります。
- ブレーキは靴を履いた足で踏み込んで操作してください。過度に踏みつけたり、金槌等で叩くと制動部品の変形の原因になりますので行わないでください。
- 高温室・冷凍室・スチーム室などの特別な環境や酸・アルカリなど腐食性の強い環境、極端な油・水周りでの使用は変形・強度低下・破損の原因になりますので避けてください。

<背もたれ角度の調整方法>



・上記写真のように背もたれをしっかりと支え、T時レバーを引き、角度調整を行ってください。

注意

- 患者様を乗せた状態で背もたれを下ろす場合、必ず背もたれをしっかりと支えた状態で行ってください。患者様の重みで背もたれが勢いよく下がる恐れがあります。
- 背もたれの角度を調整する際は、しっかりと背もたれが固定されていることを確認し、ご使用ください。

6.お手入れ方法

<金属部分(フレーム等)>

フレームなどの金属部は、乾いた布でよく汚れを落としてください。凹凸のある部分の汚れ、頑固にこびりついた汚れは市販の中性洗剤をご使用ください。

<樹脂(プラスチック)部>

樹脂部品には、市販の中性洗剤をご使用ください。

<マット部>

- ・シート部分をぬるま湯で拭き、きれいな水で仕上げ拭きを行い、乾かしてください。
汚れがひどい場合には、中性洗剤を染み込ませた布で汚れを拭き取り、その後水で濡らした布で洗剤を拭き取ってください。
- ・しみは、スポンジまたは柔らかいブラシを用いて取り除いてください。
- ・洗う場合はぬるま湯で手洗いし、よく乾燥させてからご使用下さい。乾燥していない状態での使用は、カビ等の原因になります。また、洗濯機、乾燥機の使用はお避けください。

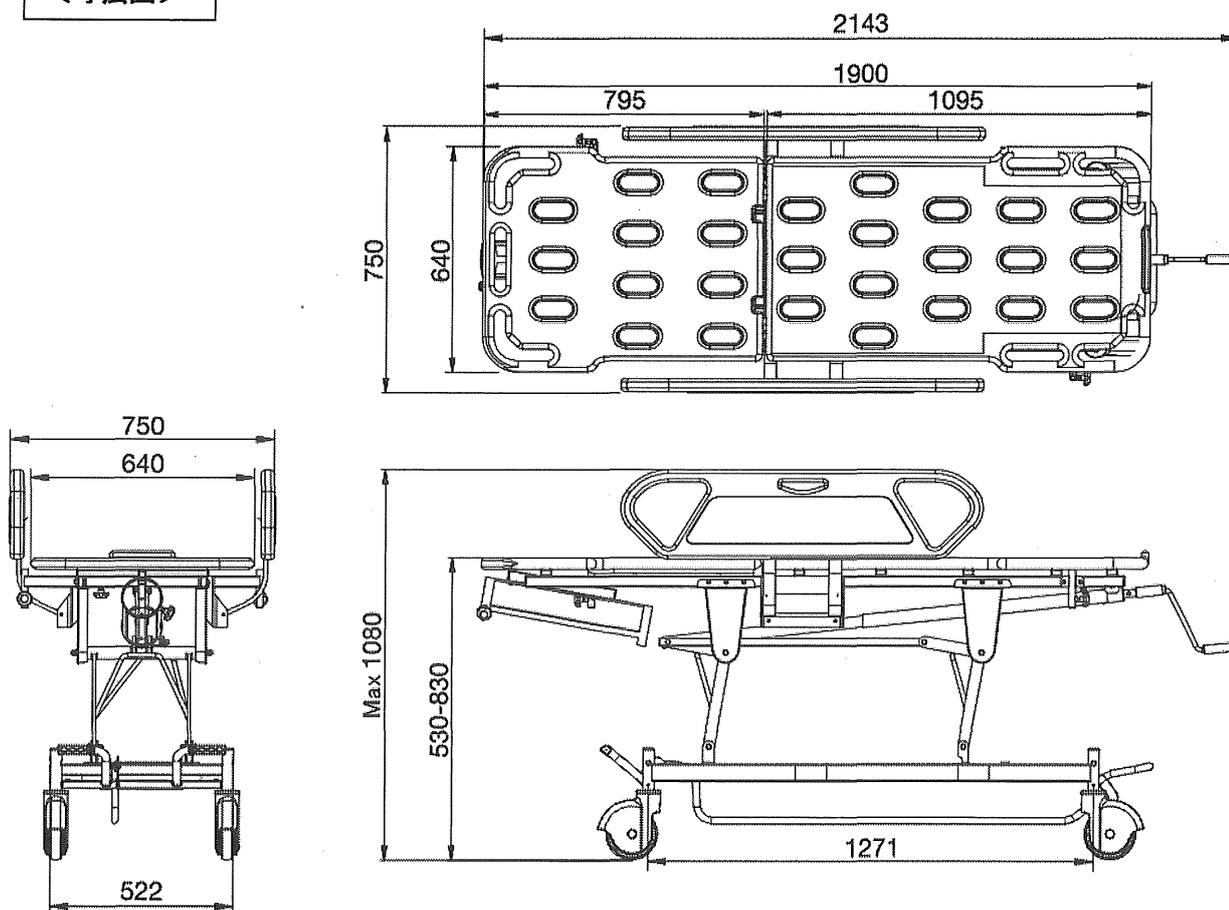
注意

- 熱湯やオゾンで洗淨しないでください。
故障・変質・変色の原因となります。
- 中性洗剤以外を使用しないでください。
中性洗剤以外を使用した場合変質・変色・傷みの原因となります。
- シンナーやベンジンなどの揮発性のものは使用しないでください。
変質・変色・傷みの原因となります。
- たわし、みがき粉および硬いブラシは使用しないでください。
傷みの原因となります。

7.仕 様

品名	マニュアルストレッチャー NV-STR
外寸法	750×1900×1080(Max)mm
ベッド面サイズ	640×1900mm
移乗用マットサイズ	500×1800×12mm
ベッド面高さ	530～830mm
背もたれ調整角度	0～65°
重量	約 70Kg
耐荷重	150Kg
ガードル棒サイズ	幅 200×長さ 820～1530mm(ベッド下収納可)
キャスター径	φ 150mm
酸素ポンペ架径	φ 105mm
材質	フレーム/スチール、サイドパネル/ABS 樹脂、 ベッド面/HDPE 樹脂、移乗用マット/ポリエステル

<寸法図>



製品保証について

保証書

本製品は厳正な検査を経て出荷されておりますが、万一保証期間内に右記保証規定(1)に基づく正常な使用状態での故障の節は右記保証規定により修理いたします。

品名	マニュアルストレッチャー		
型式	NV-STR		
機番			
保証期間	お買い上げ日より1年間		
お買い上げ日	年	月	日
お客様	様		
ご住所	TEL :		
取り扱い店名	担当者印		
住所	TEL :		

アズワン株式会社

〈保証規定〉

- (1) 弊社商品を、当該商品の取扱説明書所定の使用方法及び使用条件、あるいは、当該商品の仕様または使用目的から導かれる通常の使用方法及び使用条件の下で使用され故障が生じた場合、お買い上げの日より一年間無償修理いたします。
- (2) 次の場合、保証期間中でも有償修理とさせていただきます。
 - ・ 誤使用、不当な修理・改造による故障。
 - ・ 本品納入後の移動や輸送あるいは落下等による故障。
 - ・ 火災、天災、異常電圧、公害、塩害等外部要因による故障。
 - ・ 接続している他の機器が原因による故障。
 - ・ 車両・船舶等での使用による故障。
 - ・ 消耗部品、付属部品の交換。
 - ・ 本保証書の字句を訂正した場合、購入年月日・購入店の記入がない場合、及び保証書の提示がない場合。
- (3) ここで言う保証とは、納入品単体の保証を意味するもので、納入品の故障により誘発される損害は、ご容赦頂きます。
- (4) 本保証書は日本国内においてのみ有効です。

アズワン株式会社

■商品についてのお問い合わせは

カスタマー相談センター

フリーダイヤル  0120-711-875
FAX 0120-700-763

問い合わせ
専用URL

<http://help.as-1.co.jp/q>

■修理・校正についてのお問い合わせは

テクニカルセンター

フリーダイヤル  0120-788-535
FAX 0120-788-763

問い合わせ
専用E-mail

repair@so.as-1.co.jp

受付時間：午前9時～12時、午後1時～5時30分
土・日・祝日及び弊社休業日はご利用できません。

2012年7月第1版作成